

脱温暖化モデル住宅推進事業の進ちょく状況について



イメージキャラクター
だつおんくん

1 選定結果

緑区十日市場町の市有地を活用し、環境に配慮した街並みと省エネ性能の高い住宅の整備、市民への普及啓発及び市内経済の活性化に寄与することを目的として、脱温暖化モデル住宅推進事業を進めておりますが、マスタープラン等の企画提案について、大学、市内設計事務所、市内施工業者を構成員とするグループを対象に、平成22年9月2日～10月29日の期間で公募を行い、合計で16グループ（大学30者、設計事務所18者、施工業者17者）から、意欲的かつ質の高い提案をいただきました。

応募いただいた提案は、マスタープランに優れているもの、環境配慮型のモデル住宅として優れているもの、事業性を踏まえたものなど、様々な提案がされましたが、これらの内容については、学識経験者等からなる公募選考委員会の中で、総合的かつ厳正に審査を行い、次のグループを最優秀提案者及び次点として選定しました。

(1) 最優秀提案者

- ナイス株式会社(代表者)、● 株式会社飯田善彦建築工房、● 首都大学東京大学院教授 小林 克弘
- 横浜国立大学大学院教授 飯田 善彦、● 岡山建設株式会社

コモングリーンと呼ばれる中央の大きな緑地を囲むように住戸を配するというもので、戸建て住宅群としての明快なイメージをアピールし、脱温暖化住宅を普及促進していくための推進力に富む提案として評価されました。

◆コンセプト ～風と緑にひらくまち～

- ・ 周辺環境に呼応する共生住宅
- ・ 街並みに豊かな表情を与える区画
- ・ コミュニティを育むコモングリーン

◆主な脱温暖化対策

- ・ 風と光を呼び込む住空間
- ・ 太陽光・雨水等の自然エネルギーの活用
- ・ 全棟LED
- ・ 電気・ガス等の多面的なエネルギー供給方式
- ・ 電気自動車用の家庭用充電器
- ・ 環境情報の共有システム
- ・ ライフサイクルCO₂排出量52%削減



※提案内容は、協議により今後変更になることがあります。

(2) 次点

- 株式会社みかんぐみ(代表者)、○ 東京工業大学大学院教授 梅干野 晁
- 東京工業大学大学院准教授 浅輪 貴史、○ 神奈川大学工学部教授 曾我部 昌史
- 株式会社キクシマ

裏面あり

2 今後のスケジュール（予定）

第1段階目で選定されたグループは、景観・設計上の調整等の全体のコーディネート、先行して整備する住宅の設計・施工及び入居後の実証実験を実施する予定です。

今後、第2段階目として、選定されたマスタープランに基づく、脱温暖化モデル住宅について、市内の設計事務所及び施工業者を構成員とするグループから、企画・設計提案を公募する予定です。

◇平成23年1月中旬頃～3月頃	第2段階目の脱温暖化モデル住宅の公募
◇平成23年4月上旬頃	事業者決定
◇平成23年夏頃	モデルハウス(1棟)を一般公開
◇平成23年夏以降	販売開始(横浜市住宅供給公社)
◇平成24年3月	住宅竣工予定(全11棟)

3 選定経過

	経過
平成22年9月2日	マスタープラン等の公募開始
9月13日	参加グループの代表者の事前参加登録を受付し、33者が登録
10月29日	16グループ(大学30者、設計事務所18者、施工業者17者)から応募
11月14日	公募選考委員会(提案内容の確認)
11月26日	公募選考委員会(ヒアリング、提案内容の確認)
11月28日	公募選考委員会(最優秀提案者及び次点等を選定)

4 公募選考委員会委員

- ◇小泉 雅生 委員長 (首都大学東京大学院都市環境科学研究科 教授)
- ◇清家 剛 副委員長 (東京大学大学院新領域創成科学研究科 准教授)
- 他5名

5 事業敷地 位置図



◇所在地：緑区十日市場町839番1外（JR横浜線「十日市場駅」徒歩約5分）